

| | | |
|----------------------------|--|-------------------|
| 開講科目名 / Course | 生体構造・機能論 | |
| ターム・学期 / Term・Semester | 2026年度 / Academic Year 1 学期 / First | |
| 開講区分 / semester offered | 1 学期 / First | |
| 単位数 / Credits | 2.0 | |
| 学年 / Year | 1 | |
| 主担当教員 / Main Instructor | 濱中 良志 | |
| 担当教員名 / Instructor | 濱中 良志 | |
| 必修・選択 / compulsory subject | 必修 | |
| 講義形態 / Class Type | 講義 | |
| 授業回数 | 20 | |
| 科目の目的と概要 | 高度に統合された生命体である人体の構造と機能を学ぶことにより看護の現場における患者の抱える疾患を理解し、質の高いケアを提供できる能力を養うことを目的とする。人体を構成する各々の臓器を構造的・機能的な視点から肉眼的な視点に至るまで学習し、各臓器の相互関係についても理解を深める。 | |
| 到達目標 | 1. 呼吸器・循環器・血液・腎臓・泌尿器を中心に人体のホメオスタシスについて説明できる。 | |
| DPとの対応 | 2.科学的思考力、3.看護の基盤となる専門知識・技能、6.探究心と創造力 | |
| 授業計画 | 01. ホメオスタシス 02. 循環器 (1) 心臓の構造 03. 循環器 (2) 心臓の興奮 04. 循環器 (3) 心電図 05. 循環器 (4) 心周期 06. 循環器 (5) 血圧の調節 07. 循環器 (6) リンパとリンパ管 08. 循環器 (7) 循環器系の病態生理 09. 循環器の習熟度チェックと総括 10. 呼吸器 (1) 呼吸器の構造 11. 呼吸器 (2) 呼吸運動の調節 12. 呼吸器 (3) ガス交換 13. 呼吸器 (4) 呼吸器系の病態生理 14. 血液 (1) 血液の組成と機能 15. 血液 (2) 血液凝固 16. 血液 (3) 血液疾患の病態生理 17. 腎・泌尿器 (1) 尿生成と排泄の概要、尿の性状 18. 腎・泌尿器 (2) 尿生成過程：糸球体の構造と機能 19. 腎・泌尿器 (3) 排尿路と排尿調節、体液調節機構 20. 腎・泌尿器 (4) 腎臓から分泌される生理活性物質 実施する順番については、変更する場合がある。 | |
| その他の授業の工夫 | 配信動画による事前学習を前提として授業を組み立てる。 | |
| 時間外学修 | YouTube の配信動画（HAMANA+K+チャンネル；心電図：暗記からの卒業シリーズ、国試対策：暗記からの卒業シリーズ https://www.youtube.com/channel/UCTSwGFAu2uGIfaCVi6zSwcQ ）の授業の該当箇所を視聴して事前学修（18h）及び授業後の復習（20h）とする。 | |
| 評価方法と評価割合 | 筆記試験による評価：80% 動画での予習・復習における学習評価：20% | |
| テキスト | 1) 系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能[1]（第10版）（医学書院） 2) 病気がみえるvol.1～8（メディックメディア） 3) 病気がみえるvol.11（メディックメディア） | |
| 参考書 | | |
| 履修する上で必要な要件 | | |
| その他 | | |
| 教員の実務経験 | 有・無 | 有 |
| | 内容 | 濱中良志：臨床医（外来と当直業務） |

| | | |
|-------------------|------------------------|---|
| 教員以外で指導に関わる者の実務経験 | 有・無 | 無 |
| | 内容 | |
| 実務経験をいかした教育内容 | 臨床の場で体験した事例を基にして授業を行う。 | |